

ポナン社クルーズ客船「ル・ソレアル」が鳥取港に初寄港！！

令和5年4月17日(月)、フランスのポナン社が運航する「ル・ソレアル」が鳥取港に初寄港しました。鳥取港への外国クルーズ客船の寄港は、平成24年8月に寄港した「クラブハーモニー」(韓国)以来11年ぶりです。

オプションツアーの参加者はバスに乗り込み、鳥取砂丘、砂の美術館、民藝美術館、白壁土蔵群を観光した後、同日夕刻に萩(山口県)に向けて、出港しました。

ル・ソレアル鳥取港初寄港！！



■入港イベント

入港に際して、逢鷺太鼓蓮による勇壮な太鼓の演奏でお出迎えをしました。乗客からは、「港から降りたとたん歓迎していただき嬉しいです。」との声が聞かれました。



逢鷺太鼓蓮の太鼓演奏で入港をお出迎え

■岸壁でのイベント

鳥取港の岸壁では、鳥取城北高校の生徒有志が、日本茶の振る舞いや通訳を行いました。通訳をした生徒の1人は、「全部伝えられているか不安だったけど、良い経験だと思った。楽しかった。」と振り返りました。

また、地元の方々に結成された団体「Ola Tottori(おらとっとり)」による和装体験では、乗客の方々は嬉々として記念撮影を行い、鳥取市が行った、旅の無事を祈って麒麟獅子が乗客の頭を噛む「カミカミタイム」では多くの乗客が列をなして大喜びで頭を噛まれていました。



地元の高校生が和装でお茶の振る舞い&通訳



麒麟獅子が旅の無事を祈ってカミカミ



和装を楽しむ乗客

■出港イベント

出港時には、鳥取市観光協会連によるしゃんしゃん傘踊りが披露され、見学に訪れは多くの皆様も加わって温かいお見送りを行いました。



鳥取市観光連が
しゃんしゃん傘踊りで出港のお見送り